

▶ 自然な流れの会話の中で、ターゲットの表現が使われる場面や言語の働きを確認し、その表現を活用する

授業展開例 1時間(第5時)

Side Story

テーマ・題材の導入

Part 1~2とは場面が異なるサイドストーリーを、楽しみながら聞いたり、読んだりします。



基本表現の整理

大切な表現を確認し、文法事項や文構造を整理します。

Exercise

基本表現の練習

大切な表現を活用して、自分のことや、身近なことについて話したり、書いたりします。

デジタルコンテンツ



Side Story

直前の Part 1 ~ 2 で展開されたストーリーの逸話や秘話、後日談などを、漫画形式で聞いたり、読んだりします。

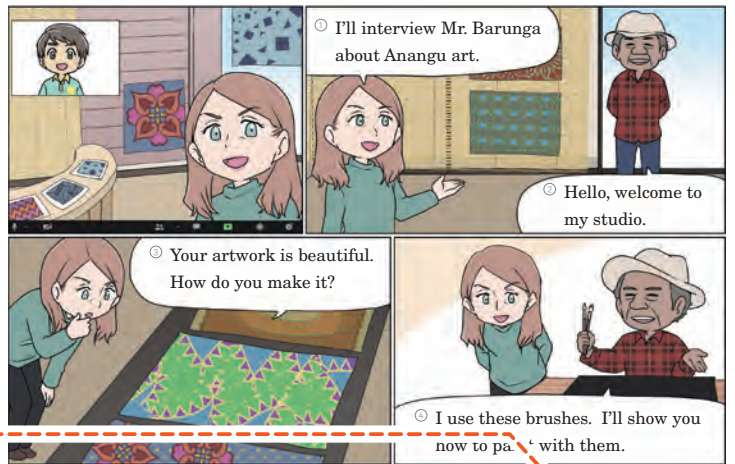
Part 3

かき方を教えましょう

Side Story

ツアーガイドのベティーと芸術家のバランガさんが話しています。

? 会話のあと、バランガさんは何をしようか。



[33 words]



[基本表現]

Side Story の自然な流れの会話の中で出会ったターゲットの表現や言語の働きを整理します。

Exercise

Talk Side Story と例を参考に、①~③の作り方や演奏の仕方をたずね合おう。

- ① cook curry and rice ② make pizza ③ play the flute

Q A: Do you know how to cook curry and rice?
B: No, I don't.

Write **Talk** でたずねた文を書こう。

Word Bank



「どのように…するか」「…の仕方」と言うとき、(how + to + 動詞の原形)の形を使う。

New Words

- studio [stúdióu]
- artwork [á:rtwó:rk]
- paint [peint]
- hit [hit]
- home run [hóum rán]
- spell [spél]
- code [kóud]

Barunga [baráŋgə]
バランガ (姓)